

神奈川県立茅ヶ崎高等学校（全日制）グランドデザイン

スクール・ミッション

○生徒の多様な教育的ニーズに対応しながら、互いの個性を尊重し共に生きることの大切さを学ぶ機会を設ける等、生徒に主体的な進路選択及び決定の能力を身に付けることをめざした教育に取り組む。

○共生社会の実現をめざし、知的障がいのある生徒が高校教育を受ける機会を広げながら、生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした教育活動の充実に取り組む。

学校教育目標

- 知性を啓発し、豊かな教養を育む。
- 身体を鍛錬し、体力の充実をはかる。
- 自主性に富み、意志強固な実践力を養う。
- 互いの個性を尊重しながら、共に生きることの大切さを学ぶ。

グラデュエーション・ポリシー

- ・インクルーシブ教育を通して共生社会について理解を深め、社会に貢献する能力
- ・互いの個性や人権を尊重し、共に生きることの大切さを理解する能力
- ・主体性をもって学び、行動し、課題を発見し、解決する能力
- ・自律的な生活態度や豊かな人間性、社会性

カリキュラム・ポリシー

- 教育課程の編成方針
 - ・探究活動を行い、課題を発見し、解決する能力を育むとともに、多様な進路について考える機会と生徒一人ひとりの興味・関心を広げる学びを提供する。
- 教育課程の実施指針
 - ・知識を身に付けるだけでなく、自ら調べ、共有・検討しながら結論を導く、主体的な学びの過程と、互いに協力しながら目標の実現を図る学びを重視する。

アドミッション・ポリシー

- ★自らを向上させ、困難を乗り越えて目標を達成しようという意欲のある生徒
- ★探究心に富み、視野を広げ、自分の能力を高めようという意欲のある生徒
- ★共生社会の実現に関心があり、自他の個性を認め、協働して物事に取り組める生徒
- ★中学校における学習を基盤として、探究活動に積極的に取り組む生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目標	多様な生徒の進路希望を実現を目指し、生徒に求められる資質・能力を育むために、組織的に授業の工夫・改善に取り組む。	互いの個性を尊重し共に生きることの大切さを学ぶことができるよう、授業、学校行事や部活動などの教育活動を工夫するとともに、教育相談を充実させ、生徒への適切な支援を行う。	生徒一人ひとりが共生社会に生きる将来の自分の姿をイメージし、進路選択及び決定の能力を身に付けることができるように、組織的、体系的に指導や支援を行う。	地域住民と協働して活動する機会を通して、様々な課題を発見し、解決する意識を高め、課題を解決する能力を養うことで、地域の将来を担う人材を育成する。	効率的な学校運営を推進し、各グループの業務分担を見直すなど業務改善に取り組むとともに、安全安心な教育環境の整備及び事故不祥事ゼロを目指す。
主な方策	新教育課程の実施により、総合的な探究の時間の充実を図るとともに、IT による授業展開を研究し、ICT を活用した授業改善を図る。	日常の指導を丁寧に行いながら教育相談体制を整備するとともに、学校行事への生徒の参画を推進し生徒会を通して部活動の活性化を図る。	キャリアパスポートを活用し進路選択に見通しを持たせるとともに、進路ガイダンスやインターンシップ、仕事のまなび場等を活用し、進路を主体的に選択する力を養う。	学校や地域の行事、地域貢献活動やボランティア活動を通して、社会貢献意識や地域への愛着、コミュニケーション力及び社会への理解の促進を目指す。	ICT を活用し校務の効率化を行うと同時に、報告・連絡・相談を適切に行うなど情報を共有し、事故不祥事を防止する。

校訓・沿革・伝統

本校の前身である茅ヶ崎市立茅ヶ崎高等学校は、昭和 23 年に設立されました。以来、市内で最も伝統のある県立高校として、各界にたくさんの卒業生を送り込んでいます。

昭和 25 年に制定された校章には「茅高よ、世の荒波を分け進め」という願いが込められています。

特色のある学校行事等

平成 28 年度からインクルーシブ教育実践推進校としての取組を開始しました。知的障がいのある生徒を受け入れ、共生社会実現に向けたインクルーシブ教育を進めています。